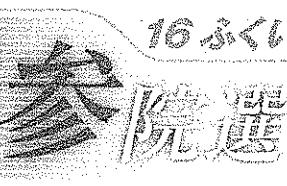


自公打倒へ30団体結集

「ピースふくい」発足



安保法廃止 旗印に

「戦争する国づくり反対！」
「ピースふくい」は10日夜、福井市の県国際交流会館で結成大会を開き、夏の参院選で自公両党を過半数割れに追いやる決意を新たにした。政策協定を結んでいる福井選挙区の野党統一候補、横山龍寛氏を間接的に支援する。

(坂下亨)

安全保障連法の廃止を目指す民進、共産、社民各党と市民団体、個人でつくる

「ピースふくい」など県内30団体が名を連ね、大会には約160人が参加した。

準備会の宮下正一代表が組

織立ち上げの経緯を紹介した。横山氏も登壇し、「昔さんとともに

同代表には柳本秀男さん（元県教組委員長）、花澤和實さん（元連合福井会長）、直江義子さん（元県労働相談員）、ヤング有希子さん（安保関連）が、法廃止と集團的自衛権行使容

で門出を祝った。

ピースふくいは▽安保関連

人選に反発が相次いだのは、

4人中3人が民進党系の労働

団体には運動を盛り上げてき

た自負があり、労組や政党に

「昨夏から安保関連反対

人事に反発 多難な船出



安保関連法廃止へ決意を新たにした
ピースふくいの結成大会=10日夜、
福井市の県国際交流会館

認の閣議決定の撤回▽安倍政
権の打倒▽立憲主義の回復
の3点を目的に活動する。21
日のJR福井駅東口での活動
を皮切りに、県内各地で街頭
演説や集会、ポスター掲示、
ビラ配布で支持を広げる。

の4人が選出された。しかし、
出席者から選考過程が不透明
との指摘が相次ぎ、一時紛糾
する場面もあった。

共同代表はそれぞれ「市民

の力で、安倍政権を打倒しよ
う」などとあいさつした。横

山氏も登壇し「昔さんとともに

に、安保関連法廃止の思いを
実現したい」と語った。風船

形のくす玉を割るセレモニー

で門出を祝った。

ピースふくいの共同代表の

組合OBだったためだ。市民

主導権を握られたくないと

る質疑で、口火を切ったのは

屋敷絵美代表。「市民運動と

自公の戦いという位置付けも

しなければいけない」とけん

制した。この後も「今度の代

表者委員会で決めればいいの

では」との意見が相次いだ。

これに対しても柳本秀男共同

代表は「ぜひとも私の人事は

否決してほしい」と皮肉った

上で、「あまり左がかりの方

は好きではない」と言い放ち、

会場には一時、険悪なムード

が漂った。事務局は火消しに

追われ、代表の追加を今後検

討することで決着した。

当初、代表人事は5月の準備会会合で内定する予定だったが、準備会の宮下正一代表に一任する形で結論を先延ばしにしていた。野党統一候補の擁立主体である連合福井が共産党との積極的共闘を拒み、政党色を薄める形でピースふくいを立ち上げた経緯があるだけに、組織の顔を誰にするかが難題になっていた。

「初回くらいはシャンシャンでいくと思ったんだけど」。参加者の一人は、多難な船出にため息を漏らした。(坂下)

4/12 祐井